

## 第32回九州地選手権大会に向けて

第32回九州チアリーディング選手権大会が、6月29日(日)福岡市総合体育館にて開催されます。今大会には九州各県から計64チームがエントリーしており、8月に開催されるJAPAN CUP 2025 チアリーディング日本選手権への出場権をかけた白熱の戦いが予想されます。

JAPAN CUPへの出場権は、規定演技と自由演技の合計得点により決定されます。

DIVISION①における各部門の出場条件は以下のとおりです：

- 中学校の部：450点満点中、合計250点以上
- 高等学校の部：11チーム中、上位3チームが出場権を獲得
- 大学の部：5チーム中、上位1チームが出場権を獲得
- 社会人の部：450点満点中、合計270点以上

JAPAN CUP出場権争いに加え、今大会では総合優勝の行方にも注目が集まっています。

昨年の大会では、中学校の部に出場した、福岡南キッズチアリーディングクラブ（福岡県、以下、「福岡南チア」）が、九州選手権史上初となる中学校チーム総合優勝を飾りました。

福岡南チアは、「今年も昨年同様、総合優勝を目指して練習してきました。自分達の全力を出し切り、CANDIESらしく魅せる演技で必ず総合優勝を勝ち取ります！」と意気込みを語ってくれました。



昨年は、高等学校の部、大学の部で、それぞれ新たな王者が誕生しました。

高等学校の部では神村学園高校（鹿児島県）が、大学の部では九州大学（福岡県）が初優勝を果たし、見事JAPAN CUPへの出場権を獲得しました。

一方、福岡大学附属大濠高校（福岡県）と日本文理大学（大分県）は昨年の九州選手権での悔しさを糧に、JAPAN CUPでは決勝に進出し活躍しました。この2校は九州選手権での優勝経験をもつ実力校であり、今年の総合優勝を狙っています。

福岡南チアが連覇を果たすのか。他部門チームが新たな王者に輝くのか、熱い戦いに期待が膨らみます。

またジュニアチームとしては、ジュニアチアリーディングチームバニーズ（福岡県）、ふくおかジュニアチアリーディングクラブ（福岡県）、福岡南チア、ワーサルチアリーディングチーム（福岡県）らが、小学校低学年、高学年、中学校の部などに出場し、各部門で負けられない気合のこもった演技を見せてくれるだろう。

そして昨年より新設の中学校ユースの部には、早稲田佐賀中学校が挑みます。

それぞれの部門で各チームが年に一度の九州チャンピオンのタイトルを獲得するチャンスをかけて、渾身の演技を披露します。今年も九州選手権から目が離せません。

本サイトの記事、写真の転載はご遠慮ください。無許可の転載・複製は法律により罰せられます。

Unauthorized reproduction or duplication is punishable by law.